

R1 館山市小学校・中学校通学路危険箇所に対する要望及び今後の対応一覧

館山市教育委員会教育総務課

No.	学校名	優先順位	危険箇所	説明	要望	道路				対策関係		対応策の現状・予定						対応策			
						警察	市	県	国	合同点検実施日	対策担当機関	すべて完了	一部完了	対策予定	検討中	完了機関	予定・検討中機関				
1	船形小	1	船形小学校周辺(小林病院付近)	通学路として通っている児童が多いが、細い道から車の通る道路へ出るところに注意喚起をするものやミラーがなく、接触事故等の危険がある。	児童向けに注意を喚起する看板(「車に注意」「飛び出し注意」等)を設置するか、運転者に通学路であることを伝える看板(「通学路」「児童に注意」等)を設置してもらいたい。または、カーブミラーの設置をお願いしたい。													社会安全課	カーブミラーか標識等を来年度中に設置予定。		
2		2	県道館山富浦線 船形小学校前	船形小学校から県道に出る場所の見通しが悪く、危険である。保護者や業者の車両の出入りもあり、児童が近くにいる場合に巻き込まれる危険性がある。	歩行者の信号部分にカーブミラーの設置をお願いしたい。													安房土木建築施設課	県への手続きであれば安房土木が対策担当となる。		
3	那古小	1	県道296号線 那古小学校に向かう丁字路	県道296号線から那古小学校に向かう丁字路の横断歩道の白線が消えかかっている。	児童が日常的に登下校で使用する場所なので、白線を引き直してほしい。													警察	ジブラ作戦等に対応		
4		2	国道127号線と県道296号線の合流地点	県道296号線から国道127号線館山バイパス(那古交差点)へ続く道路の葬儀場付近の交差点。登下校時は特に車の通りが多く、特に上りの自動車スピードを上げて走ってくるが多い。特に登校時に多くの児童が赤信号の時に待機する場所である。	昨今の交通状況を鑑み、待機している児童が巻き込まれる事故が発生している。ガードレールを北条方面に数メートル延長してほしい。												安房土木	現地を確認し対応を検討。			
5		3	那古小学校正門前	那古小学校正門前の横断歩道白線が消えかかっている	横断歩道の白線を新しくしていただきたい。														警察	ジブラ作戦等に対応。	
6		4	県道296号線 那古小学校に向かう丁字路から入ったところ	県道296号線 那古小学校に向かう丁字路から入ったところの「通学路」の標示が消えかかっている。大きな通りから細い道に入っていくところなので自動車の運転者は見落としやすい。また、この地区は多くの児童が住んでいることもあり注意が必要である。登下校時は特に車の通りが多くので注意喚起が必要である。	「通学路」の文字を新しくしていただきたい。														社会安全課	路面標識等に対応予定	
	北条小																				
7	館山小	1	館山小学校入口のスクランブル交差点(昨年度に引き続き)	・慢性的な渋滞状態になっていて、信号が黄や赤でも無理に進入してくる車が多い、横断中の子供も危険である。	・慢性的な渋滞緩和のため、押しボタン式信号機に変更。 ※信号機の柱のうち、1本が民地に入っていて、ボタンの設置がむずかしいが、他の4本は、外に出ており、押しボタンの設置は可能であると考え。 ・信号が変わってから無理に交差点に進入しないように呼びかける表示板の設置を要望。														警察	信号のサイクル変更済み。ジブラ作戦等に対応。	
8		2	上真倉付近	回りに住宅があり、見通しが悪く、車の通りが多く、スピードを出して曲がってくる車が多い。	・ゾーン30の設定または、スピードを落とすための啓発看板の設置														社会安全課	路面標識等に対応予定。	
9		3	館山博物館付近 塀	高い塀が子ども達の通学路にあり、地震発生時に破損して倒れてくる可能性がある。また、塀の上には瓦があり、地震や強風などで落ちてくる危険性がある。	・瓦の撤去や地震に耐えられる耐震構造への変更。														館山市(博物館)	庁内での対応を確認。	
10		4	館山幼小駐車場 出入口	横断歩道の白線が薄くなってきている。	・白線の塗り直し。															警察	ジブラ作戦等に対応。
11		5	城山公園付近	・地震などにより石垣や土砂が歩道に滑り落ちる危険性がある。	・石垣及び、土砂崩れに対する補強、土砂に関しては、補強部分があるが、範囲拡大を希望する。															都市計画課	
12		6	県道南安房公園線	・子ども達の歩道に対して、大きくカーブしており、接触の危険がある。	・歩道と車道との間にポール設置または、緑の着色を希望します。															安房土木	ポールは難しい。白線等に対応。(R2にグリーンの塗装で対応予定)
13	西岬小	1	市道 西岬正門前道路	登校に子どもたちがよく使っている道路だが、見通しが悪く、徐行などの表示もない。	車のスピードが下がるような手立てを取ってほしい。(徐行と記載する、一時停止を作るなど)														社会安全課	外側線、路面標識。(一時停止の路面標示は警察だが不可であろう。外側線及び「通学路」の表示は、塗り直し及び一カ所新設。)	
14	房南学園	1	佐野地区 房南学園の正門前	子どもたちは左側を通るように指導しているが、猛スピードで通っていく車が多いのでとても危険である。	・正門前の丁字路に一時停止の標識を設置してもらいたい。 ・丁字路を表す「T」の白線を引いてほしい。														社会安全課	外側線等に対応。 校門前に区間線を施行済み(3.17)	
15		2	国道410号, 房南学園周辺	国道410号は交通量が多い。また、本学区は見通しの悪いカーブが多いが、歩道は狭い。旧神戸小近くには、学童注意の表示があるが、学校が移転してから変更されずそのままになっている。そのため、房南学園周辺には、「学童注意」の表示や標識「学校が近くにいます」などの表示がない。通学路にもなっているため、安全に通学するための道と車の運転手に対する注意喚起が必要。	①歩道の整備をお願いしたい。 ②車道と歩道の区別ができるようグリーンで識別していただきたい。 ③表示や標識の設置をお願いしたい。													安房土木	路面標識や標識で対応。※「学童注意」など。(R2に路面標示等で対応予定)		
16		3	国道410号沿いセブンイレブン館山藤原店から布沼方面への道	布沼方面からの自転車通学する生徒が全校生徒の20%ほどである。時間帯によっては徒歩通学の児童もいる。道幅が狭く歩道もないため、交通事故の危険性が高い。また、大型のトラックや路線バスが通る区間でもあり、登下校の時間帯はさらに危険性が高くなる。	道路幅が狭く、車がすれ違えないほどなので、道幅を拡幅するか、自転車も通れる歩道を設置してほしい。														建設課	地区からの要望有。道路にはみ出している木を剪定した。今後、具体的な場所があれば、再度要望してもらおう。	
	神余小																				
17	豊房小	1	豊房小学校正門前	校庭の道路側ブロック塀が低く危険である。ブロック塀と築山の境目の段差が少ないため、道路に簡単にさらわれてしまう。	【落下防止安全ネットの設置】 子どもが安全に遊ぶことができるよう、落下防止安全ネットの設置をお願いしたい。														建築施設課	8月16日完了	
18		2	豊房小学校正門前	校門前が急な左カーブになっており、見通しが悪く危険である。カーブミラーが設置してあるものの、横断歩道からミラーを見ると左側が全く見え、左から来る車を確認することが難しい。	【子ども用カーブミラーの設置】 児童が安全を確認しやすいように、子ども用のカーブミラーの設置をお願いしたい。															社会算全課	R1に実施予定だったが、災害復旧優先のため未実施、今後、学校側と相談し実施予定
	館野小																				
19	九重小	1	県道128号稲刈交差点を千倉方面に、九重駅～旧新鮮組周辺	交通量が多く、スピードを出している車も多い。通学路であるが、歩道幅が狭く、子どもたちがバランスを崩すと道路から出てしまったり、子ども達の持っている荷物が車道の方に出てしまったりすることも予想され、事故につながる可能性がある。道路は白線が消えかかっているところがある。	・ドライバーに注意を喚起し、子ども達の身を守るポールか、ガードレールの設置をお願いしたい。 ・薄くなっている所もあるので、白線を引いてほしい。														安房土木	市と県で対応を検討。特に横断歩道付近。(白線の引き直しをR2に対応予定)	
20		2	正門前道路の横断歩道	送迎や一般の車の通行が多い、通学路で横断する児童もいる。横断歩道の白線が消えてしまっている。	横断歩道の白線をひいてほしい。															警察	横断歩道塗装済み。
21	第一中	1	館山第一中学校 正門前	草が高く生い茂ってしまうと、鈴木モーターズ方面から登校してきた生徒の様子が、正門向かって左方面から来た自動車運転手等からは確認しづらく、危険である。	私有地と思われるので、市で定期的に管理してほしい。停止線を引いて、自動車の一時停止を促したい。														社会安全課	路面標示等で対応予定。	

22	第二中	1	館山第二中学校付近の道路	学校付近の朝、夕の車の交通量が多く、スピードも出ており危険である。特に館山二中前の道路は自転車、徒歩通学者が集中することを考えると狭く、車の徐行をお願いしたい。	登下校時に教職員が正門付近に立ち、安全指導を行っている。		○						○				統合中の整備を含め、
23	第三中	1	市道1272号線(太田歯科から市役所方面に向かう道)	道幅が狭く、交通量も多い道路である。報道も狭く、白線も消えかけ、車両と歩行者、自転車と接触の可能性が懸念される。	歩道がわかるように白線を引き直したり、歩道の部分を色をつけて塗装するなど対応して頂きたい。			○					○	社会安全課	社会安全課	外側線対応済み。	
24		2	スクールバスバス停付近	先日バス停で降りた生徒が、道路を渡ろうとして、止まっているバスを追い越そうとした後続車が生徒に接触しかけた・・・ということがあった。バス停は日東の路線バスのバス停を利用している。	バス停付近に「スクールバス乗降場=生徒に気をつけて」のような看板でも設置してはどうか。(勿論、生徒指導は十分行うべきであるが)			○				○		安房土木	安房土木	できることを検討。指導の徹底を図る。(県で看板を設置する等、対応は困難)	